

メトロのコンプライアンス・プログラム Simply Right



メトロの企業活動は様々な関連法令ならびに自主的に制定した行動基準の遵守(コンプライアンス)を前提にしています。2007年、メトロはコンプライアンス対応諸施策をまとめ補う形で全グループ会社向けのコンプライアンス・プログラムを立上げ、法令・行動基準遵守を確実なものとして参りました。

当グループのコンプライアンス・プログラムの到達目標は、関連法令・政令通達と行動基準の遵守をグループ企業全ての従業員が行えるよう支援することであり、その為に明確な手法が確立されています。その実行はメトロのコンプライアンス・オフィサーにより行なわれております。

コンプライアンス・プログラムの不可欠な要素は8つのメトロ・ビジネス原則から成り立っています：

- 私たちは、個人の利益と会社の利益を厳格に区別します。
- 私たちは、正当性を欠いた利得を一切供与しません。
- 私たちは、会社の地位を利用して私腹を肥やしません。
- 私たちは、会社に関する情報を秘密として扱います。
- 私たちは、公正競争の法令を尊重します。
- 私たちは、人を平等に扱います。
- 私たちは、フェアな雇用者です。
- 私たちは、全ての法令等を尊重します。

社員全員に対しては、この8つのビジネス原則を理解しやすく現実に即した事例と共に説明した冊子がイントラネットと印刷物により提供され、さらにトレーニングも実施されています。

コンプライアンス部門はこのプログラム実施と共に設置され、ビジネス原則および当グループの経営の他側面に弱点がないかチェックします。この分析に基づき、無知や不注意から生じる不正行為を予防するための具体的な施策や新しいプロセスが作成されます。

従業員に対しては、業務に関連する行動基準ならびに法令が周知されています。コンプライアンス部門はこれらから生じる義務について特別なトレーニングとカウンセリングが実施され、また必要に応じ自己診断ツールがイントラネット上に提供されています。

判断に迷った場合、従業員は上司または各国のコンプライアンス・オフィサーに連絡を取ることが出来ます。また、従業員ならびに外部関係者(即ちお客様、サプライヤー様、およびその他のビジネス・パートナーの皆様)は、メトロのコンプライアンス通報システムにコンプライアンス違反の通報をして頂くことが出来ます。システムへ

の通報は、インターネット経由直接通報して頂くこととなります。必要に応じ、通報は匿名扱いすることが出来ます。

メトロのコンプライアンス通報窓口：[METRO Compliance Reporting System](#) (secure external Internet website)

ご質問先：simplyright@metro.de (ドイツ本社・コンプライアンス部門)

<mailto:jplegal@metro-cc.jp> (日本法人コンプライアンス部門・日本語対応可)